

平成31年度 岡崎市立岡崎小学校 部活動に係る活動方針

1 本校の現状

- ・部活動を楽しみにしている児童が多く、保護者の理解を得ながら行っている。
- ・主な活動日は、月・火・水・金曜日の授業後と土曜日の午前中となっている。
- ・11月中旬から2学期終業式までの平日は原則、活動を行っていない。
- ・参加は希望制とし、4年生の6月からの部活動見学、仮入部を経て、原則10月から本入部となる。

2 本校における課題

- ・部活動間での人数に偏りが見られ、人数が多い部活動は児童一人一人の練習量の確保が課題である。
- ・児童数の増加により、保護者から男子バスケットボール部等、新たな種目の立ち上げを望む声があるが、活動場所や活動時間の確保が難しい。

3 具体的な活動方針

(1) 部活動運営について

- ・学校は、適切な部活動運営を組織的に行うため、指導・運営体制を整備・管理している。
- ・校長は、部活動の目標や運営方針等を策定し、組織全体で共有するとともに、実態に応じて顧問会議を定期的を開催するなどして、部活動の組織化を図る。
- ・顧問は、部活動の目標や運営方針等に従い、児童の安全・安心の確保、心身の成長を念頭に置き、活動を進める。

(2) 活動量（休養日や活動時間等）について

ア. 平日

- ・活動日は、週4日以内とする。
- ・活動時間は、2時間以内とする。
- ・始業前は活動しない。

イ. 休日（週休日及び祝日）

- ・土曜日の午後、日曜日は原則「休業日」とする。
- ・活動時間は3時間以内とし、終日練習は行わない。

ウ. 長期休業中

- ・土日については原則活動をしない。
- ・活動時間は3時間以内とし、終日練習は行わない。

4 その他

(1) 保護者及び地域との連携

- ・部活動は学校教育の一環として行われており、日常の教育活動や学校行事などと同様に保護者や地域の方々の理解を得る必要がある。そのため、保護者や地域の方々との信頼関係を築き、児童にとって充実した部活動になるよう心掛ける。

(2) 安全の確保と緊急時の対応

- ・活動場所の施設、設備、道具について定期的に点検を行い、必要があれば改善していく。
- ・熱中症を予防するため、高温多湿時は熱中症指数にも留意し、十分に水分や塩分が補給できる休憩時間を確保する。
- ・緊急の事態や不測の事態に対処できるように、顧問の適切な人数や配置場所を確認する。
- ・校内で事故が発生した場合に備え、「緊急連絡体制」を作成し、速やかに学校管理職に第一報が入るようにしておく。また、医療機関で受診させるための道筋を確立させる。